

つまり **ピンポ**の発動と同時に股間の布は弾け飛ぶ!!

ムチムチ7

成人向

Vol.13

FULL
COLOR

ムチムチ専門総合同人誌



ムチムチ7
MuchiMuchiSeven



先客が
おったか

ほう

やっぱり
風呂は
いいなー

お



よ...
よ...
よ...
よ...

夜一さん



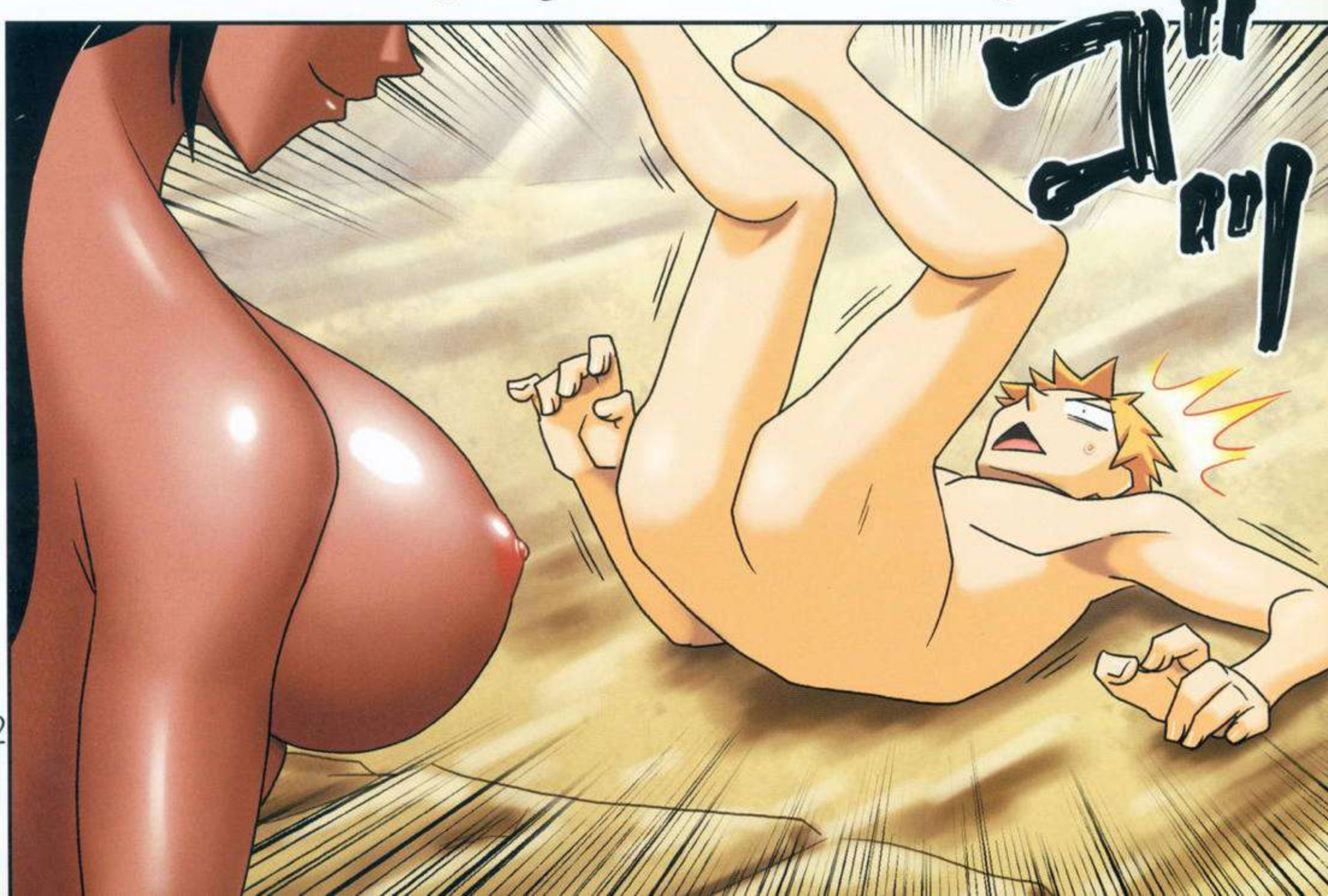
どうじゃ
一護

湯加減の
方は？

だーなんで
あんたはまた
そうやって裸で

なんじゃ
一護
相変わらず
じゃのう

チャップ





ちよっ!!

ハッ
ハッ
ハッ
♡

夜一
さんっ!!



Supp...



んっ?
まあ良いでは
ないか

たまには
こういう
特訓もな



まったく
堅い奴
じゃのう

ビクビク

堅いのは
ここだけで
いいんじゃないぞ？
ん？



やめ

チュプ

チュプ

夜一さ...



おじい!!

ビクッ

ガガ

ガガ

ほう？
堅い！堅い！

ん？

お前のココが
ドクドク
脈打って
いるのが
よくわかるぞ



シュッ
シュッ

ホレホレ
わしのような
ナイスボディの
女子に
このような事を
された事は
なからう？



わしのこの
黒い肌に
思いつき
かけるがよい♥

さあ遠慮するな
お前の真っ白な
精液を

シュッ
シュッ

シュッ
シュッ



こんなに
ビキビキに
堅くしおって

ニク
ニク

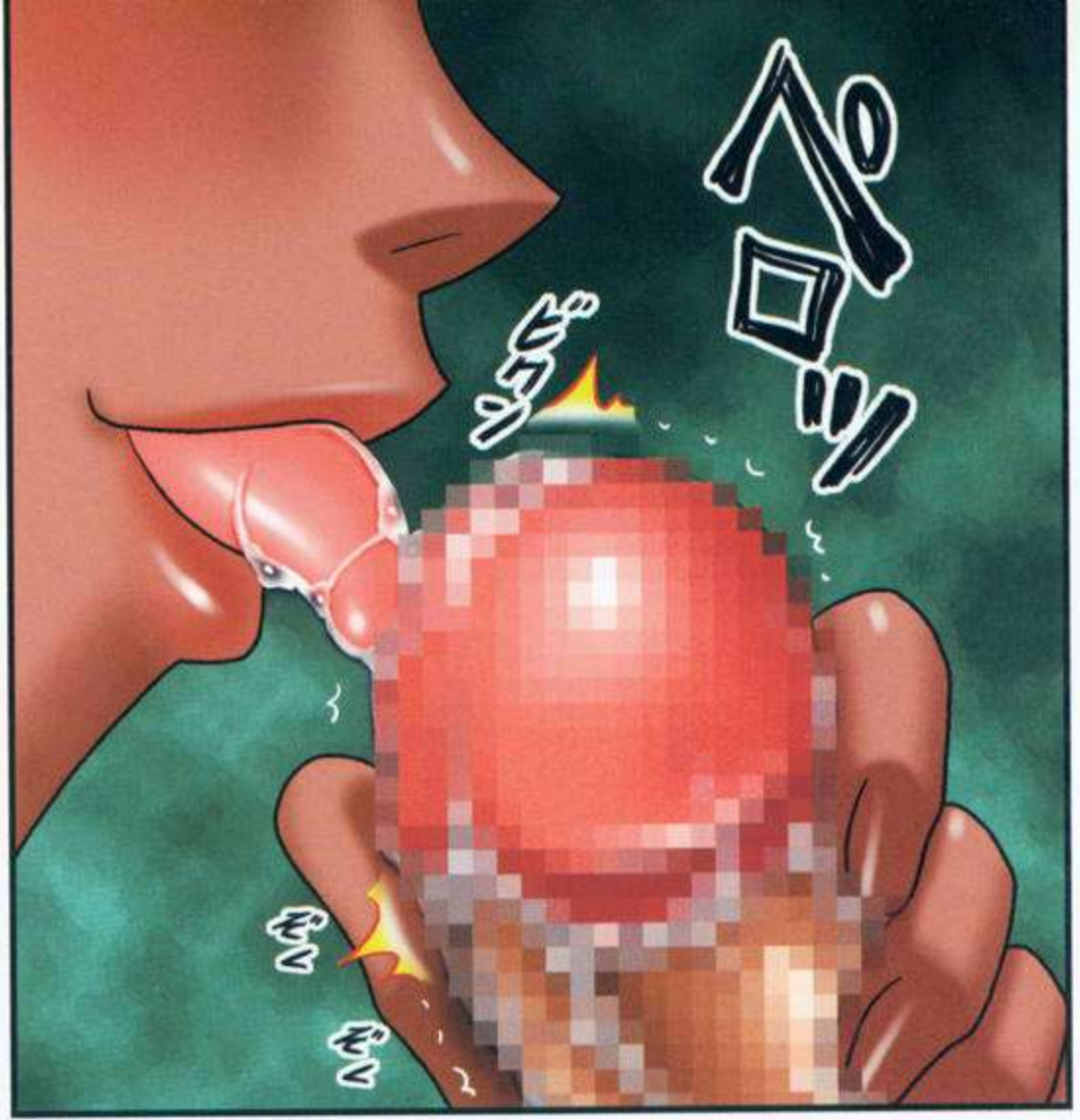
しょうが
ないが
奴じゃ♥

ニク
ニク



おおおおっ
おおっ!!







どろじや
わしの舌は

スス...

プロ

ザラついて
気持ちよい
じゃろ??



むぶ...
むぶ



チュウ...



ここは
すでもう
準備万端
ではないか



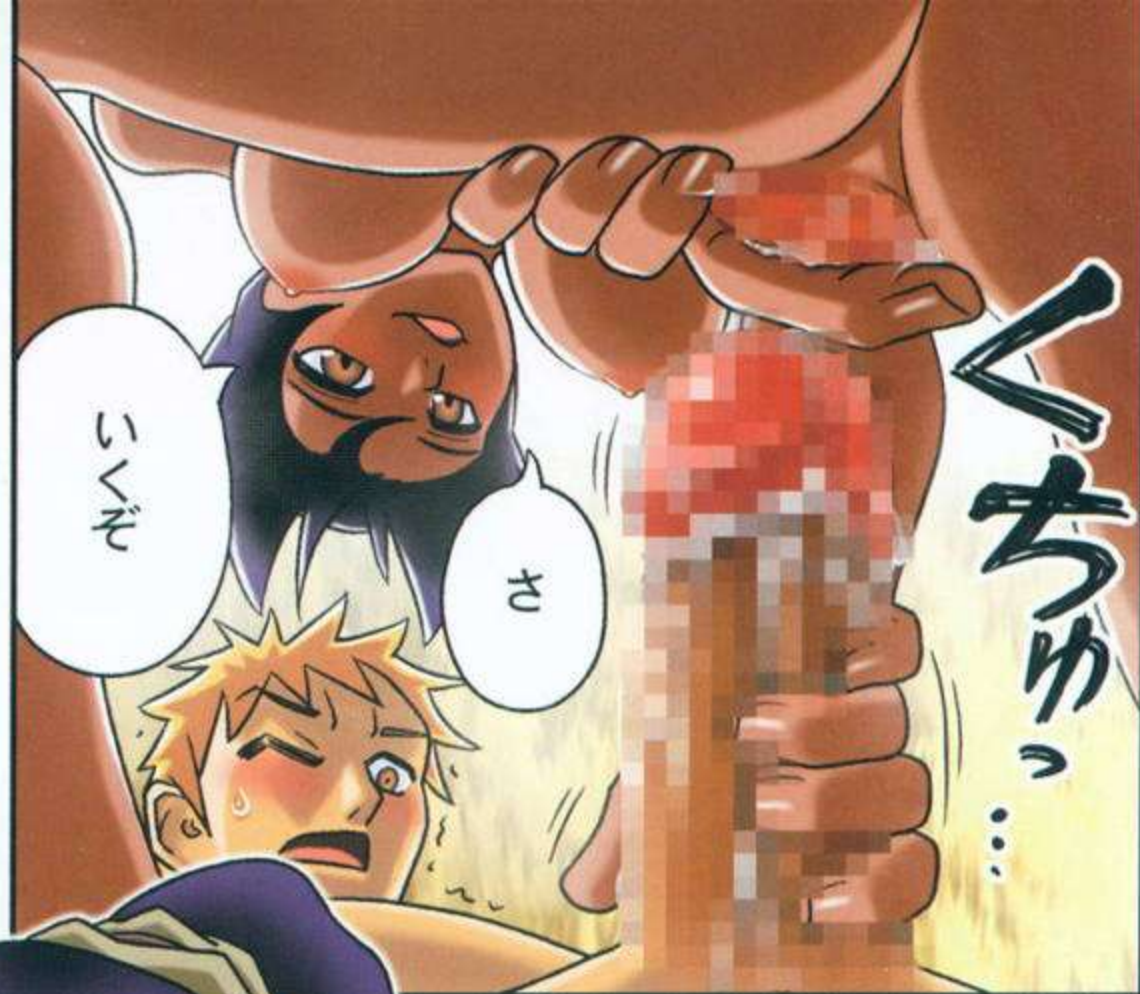
あゆん

リッ...



おおっ!!

はむっ
ぢゅるるっ



わしの
なかの
腔内は？

どじでしゃっ
一護

あ...
が...

ホレホレ
気持ち
良いか？

ちゅっ

ちゅっ



気持ちいい!!

き...

ブツ

ブツ

ブツ

そうか
ふふ



よく
見てみる

わしの中に
お前のモノが

ブツ

ブツ

チュッ

ブツ

チュッ

根元まで
突き刺さって
おるぞ♥



遠慮する
事はない

わしの体を
好きなように
してみよ

あ...

あ...
あ...!!

さあ

チュッ

チュッ

チュッ









よいか？

そっ…

イク時には
ちゃんと
正解と叫ぶ
のじゃぞ

ほっ
ほっ



かあ…

ほれ!!
叫んでみる

たぶっ

たぶっ

チヨッ

チヨッ



ドクッ

ニ
...

解
!!!

ドクッ

ドクッ



まだじゃ
さあ最後の
一滴まで

わしの膣内に
射精すのじゃ

うう!!
く...う



射精^だ
せーっ!!!

夜一
さくんっ!!!

どん
どん

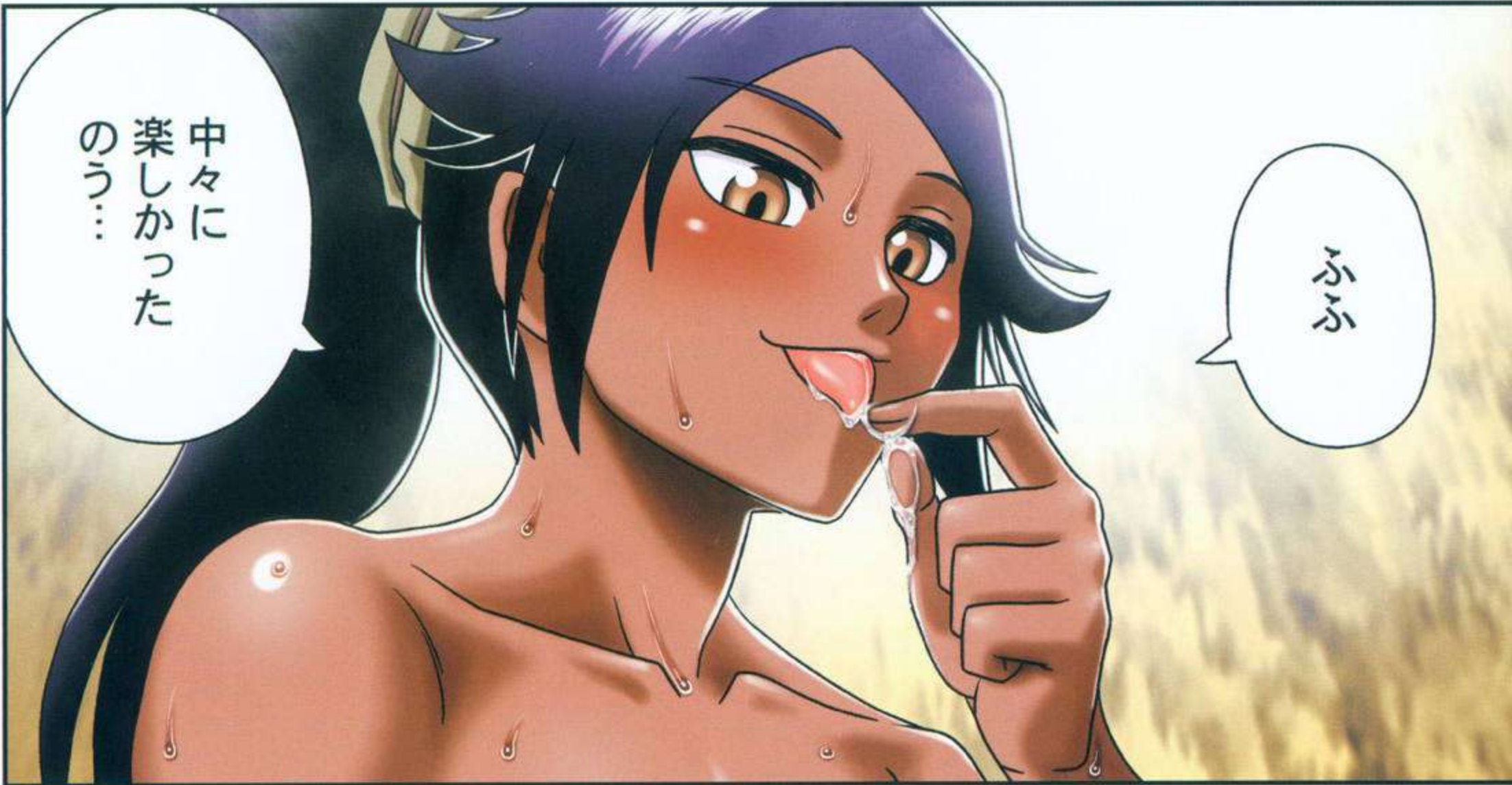
どん
どん



ガクッ...



ビクッ
ビクッ...



中々に
楽しかった
のう...

ふふ



それでな嬉助
一護のやつ

わしの腹内で
イク時に本当に
『正解!!』とか
叫んでのう

はっはっは
本当ですか
黒崎さん?

相変わらず
楽しい人
ツスねえ

殺す!!

二人とも
いつか
絶対殺す...!!



何じゃ
昨日あれだけ
搾ってやった
というのにもう
ヤリたくなつた
のか？

ふふ…
別に構わんぞ
最初のオンナは
忘れられん
というからのう

お前の若い性欲
全てわしに
注ぐがよいぞ♥

ギシッ

たぶ

ギシッ



ほれほれ♥
ナマで女の肉壺に
締め付けられるのは
気持ち良からう？

何回でも
搾ってやるぞ♥
好きなだけ
わしの膣内なかに
射精だすがよい♥

むいん

はっ
はっ

BPるん♥

あう

あう

最初は、ほんの
遊び半分だった

現世にいる間の
時間潰しに男どもを
からかってやるつもりだった



私がチンポを
しごいてやると
男達は大喜びで
感激していた

ドピロドピロ
ミルク
精液を射精し
私の肉体を
白くしていった



可愛い坊やには望むままに見せてあげた
夕暮れの誰もいない教室の中
私のマ○コを
舐める音だけが
響いていた



そそり立つチンポをしゃぶってあげれば
男達は情けない喘ぎ声をあげていた

口の中で吐き出された青臭いエキスを私は飲みこむ
飲みきれず溢れ出たエキスが私の肉体に滴り落ちていった

気分がのれば最後まで
やらせてあげる事も
あった

堅くなつたチンポを
私の蜜壺で
締め上げると
男はドピュドピュと
オスのエキスを出し
私の肉体からだに
溺れていった

雨の降る中 望まれるままに外でさせてあげた事もあった
私の膣内^なから溢れ^か出た精液は雨と混ざりながら流れ
そして土に吸われていった

家では織姫を
相手に遊んでみた

27

何も知らない娘を
一から仕込んで徐々に
淫乱娘に仕上げていった

織姫



淫技を仕込んだ後
織姫の望みを聞いて
二人で一護の相手をした
織姫の巨乳を
押し付けられた
あいつは私達の
なすがままだった



望み通り一護との
セックスを果たした織姫は
激しかった

その淫猥な肉壺で
何度も生チンポを締め上げて
一護のエキスを自分の腔内なかに
搾り出していた

獣のように交尾をしながら


織姫オトコの肉褰が一護のエキスを搾り出し

飲み込んでいく

嬌声を上げながら
男一護を啜えて離さない娼婦織姫
見込み通りこの娘は
最高の淫乱娘ラブドールだった

既に一人の男では
満足できなくなった織姫は
男たちのセックスマシーンとして
毎日を暮らしている

可愛らしい顔で
男の肉棒をしゃぶり
恍惚とした表情で
自分の搾り出した
男のエキスを飲む
その狭い肉壺は侵入して来た
獣たちの肉棒を締め付け
オスのエキスを一滴残らず
搾り取るまで決して離さない



私もいつの間にか男のチンポなしには
いられなくなっていた
私の両手はチンポを握り締め
精液を出し尽くすまで離さず
私の肉壺は常に男を求めヒクヒクと動き
男の肉棒が入って来ればすぐさま
キュウキュウと締め上げ—いつまでも
オスのエキスを搾り続ける
今はそんな毎日に酔いしれている



可愛い坊やには望むままに見せてあげた
夕暮れの誰もいない教室の中
私のマ○コを
舐める音だけが
響いていた

おとこしく
してあげる
よ
わしの中に
お前のモノが
よく
見えてくる
おわ
くわ
くわ!!!
お前の肉体に
濡れた男達は
深層の事無く何度も
繰り返す

嬌声を上げながら
男を啜りだした
見込み通りこの娘
最高の淫乱娘だった

最初はほんの
遊び半分だった
現世にこの間の
時間流して男を
からかっていたら
ついに

家では織姫を
相手に遊んでみた

お前の若い性根
金持ちに
まかすよ